# ことばのおたより

一般財団法人 三宅医学研究所
てふてふ
令和５年３月

お昼はポカポカと暖かい日が増えてきました。
ひまわり組の子どもたちがてふてふで過ごすのも残り１か月ですね。
月に1回しか会わない私たちのことも覚えてくれた子どもたち。
最初は泣いていた子も、落ち着けなかった子も、一人一人のペースで成長していて、たくましく思います。
３月のことばの教室は感染対策で実施できなかったふれあい遊びを行います。ほとんどの子どもにとって初めての集団生活の場であった、てふてふからの、初めての門出。楽しい思い出を胸にたくさん詰め込んで、これからも元気いっぱい大きく成長していきますよう、心よりお祈りしております。

## 発音の発達について

お誕生日の早い子はもう終わっていますが、市町村が実施する3歳児健診では「言葉の発音」の確認があります。言葉の発達には個人差が大きく、うまく発音できない言葉があっても成長に伴い自然と正しい発音方法を身につけることも多いですが、ひとつの目安をご紹介します。

- ・2歳半ごろ　マ行、バ行、タ・チ・テ・ト
- ・3歳ごろ　パ行、ヤ行、ナ行、カ行、ハ行、ワ
- ・3歳半ごろ　ダ・デ・ド、ガ行
- ・4歳ごろ　ラ行
- ・4歳半ごろ　サ行、ザ行、ヂ、ヅ、ツ

発音がうまくできない場合、原因（聞こえの問題、舌や唇の異常等）を確認し、特に原因がなければ、5歳頃から発音の訓練を開始するのが一般的です。ストローで吸う・吹く、舌で舐める、ガラガラうがいなどから、楽しく練習を行い、正しい発音方法を身に着けていきます。発音の指摘を受けても心配しすぎず、些細なことでも専門家に気軽に相談してくださいね。